

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月2日

上場取引所 東 福

上場会社名 西日本鉄道株式会社
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室広報課長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 竹島 和幸
 (氏名) 日高 悟

TEL 092-734-1217

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	236,204	0.4	9,970	16.7	8,901	20.2	3,377	△0.5
23年3月期第3四半期	235,192	3.1	8,542	49.6	7,404	71.0	3,393	289.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,340百万円 (5.1%) 23年3月期第3四半期 2,226百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	8.55	8.54
23年3月期第3四半期	8.59	8.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	395,635	106,436	26.3
23年3月期	396,950	106,604	26.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 104,142百万円 23年3月期 104,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,400	0.5	13,200	20.2	11,500	25.2	4,500	△22.2	11.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細については、(添付資料)3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	396,800,930 株	23年3月期	396,800,930 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,842,019 株	23年3月期	1,818,575 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	394,971,020 株	23年3月期3Q	395,203,302 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

平成 24 年 3 月期の個別業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,900	2.5	8,000	23.6	3,800	△31.6	9.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) セグメント別損益概況	9
(2) 数量等（連結）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災による生産や消費マインドへの影響については改善しつつありますが、資源高や円高の進行に加え、欧州債務危機を背景とする海外景気の後退懸念、エネルギー問題等、先行きが不透明であること等により回復感の乏しいなか推移しました。

当第3四半期連結累計期間の営業収益は2,362億4百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益は99億7千万円（前年同期比16.7%増）、経常利益は89億1百万円（前年同期比20.2%増）、四半期純利益は、法人税率引下げに関連する法律公布に伴い繰延税金資産を取崩したこと等により33億7千7百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

(運輸業)

貸切バス事業の規模縮小や上半期における東日本大震災による出控えの影響等により、営業収益は638億2千3百万円（前年同期比1.0%減）となりました。営業利益は、バス事業での減価償却費の減少等により35億1千1百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で1.0%減（前年同期比）、バス事業（乗合）で0.4%減（前年同期比）となりました。

(不動産業)

不動産賃貸事業で、平成22年12月に賃貸施設「西鉄天神ビル」を取得したことや、不動産分譲事業で、シニアマンション「サンカルナ二日市」の開業による増収があった一方、マンション販売戸数の減少（当期竣工が第4四半期に集中）等により、営業収益は342億4千1百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は53億8千3百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

(流通業)

スーパーマーケット事業で、競合店の影響や消費マインドの低下等もあり、営業収益は524億8千9百万円（前年同期比1.8%減）となりました。営業利益は、費用の削減に努めた結果6億4千7百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

(物流業)

国際物流事業で、燃油サーチャージの高止まり等により、営業収益は525億8千4百万円（前年同期比3.8%増）となりました。営業利益は、原価の低下等により14億2千4百万円（前年同期比65.5%増）となりました。

(レジャー・サービス業)

ホテル事業で、「ソラリア西鉄ホテル銀座」や「西鉄リゾートイン那覇」等の開業や、その他サービス事業（空港ハンドリング業務他）での増収等により、営業収益は261億9百万円（前年同期比1.6%増）となりました。営業損益は、ホテル事業での東日本大震災の影響による稼働率の低下や新規ホテルの開業費用等もあり4千1百万円の営業損失となりました。

(その他)

建設資材事業での受注増等により、営業収益は325億1千6百万円（前年同期比1.5%増）となりました。営業損益は、前期におけるバス車体製造事業の廃止等により損失が縮小し4億3千万円の営業損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

全般の状況

資産は、販売土地及び建物が増加した一方、現金及び預金や有形・無形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ13億1千5百万円減少し、3,956億3千5百万円となりました。

負債は、預り金等その他の流動負債が増加した一方、長期借入金や賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ11億4千7百万円減少し、2,891億9千9百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等により利益剰余金が増加した一方、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1億6千8百万円減少し、1,064億3千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成23年11月2日公表の内容から変更しています。

営業利益及び経常利益につきましては、鉄道・バス等の運輸業での増益等により、前回予想を上回る見込みです。

当期純利益につきましては、法人税率引下げに関連する法律公布に伴う繰延税金資産の取崩し等により前回予想を下回る見込みです。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日）を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,589	23,991
受取手形及び売掛金	25,002	23,521
有価証券	3	—
販売土地及び建物	14,935	20,340
商品及び製品	3,201	3,781
仕掛品	991	1,822
原材料及び貯蔵品	1,806	2,041
繰延税金資産	3,312	2,114
その他	3,816	4,469
貸倒引当金	△161	△161
流動資産合計	79,496	81,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	157,185	160,166
機械装置及び運搬具（純額）	16,955	14,785
土地	86,959	87,207
建設仮勘定	9,078	6,237
その他（純額）	5,126	5,154
有形固定資産合計	275,306	273,553
無形固定資産		
のれん	786	851
その他	8,289	7,086
無形固定資産合計	9,076	7,937
投資その他の資産		
投資有価証券	20,045	18,476
繰延税金資産	8,684	8,953
その他	5,008	5,424
貸倒引当金	△667	△630
投資その他の資産合計	33,071	32,223
固定資産合計	317,454	313,714
資産合計	396,950	395,635

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,143	31,123
短期借入金	38,406	37,317
未払消費税等	1,041	585
未払法人税等	1,743	1,515
前受金	3,944	4,319
賞与引当金	4,366	1,856
その他の引当金	137	420
その他	17,658	20,852
流動負債合計	98,441	97,992
固定負債		
社債	57,000	57,000
長期借入金	80,659	77,880
繰延税金負債	955	779
退職給付引当金	14,446	15,484
その他の引当金	497	462
長期預り保証金	35,929	37,249
その他	2,416	2,350
固定負債合計	191,904	191,206
負債合計	290,346	289,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,920	12,920
利益剰余金	65,240	66,247
自己株式	△650	△658
株主資本合計	103,667	104,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,015	1,131
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	△1,383	△1,656
その他の包括利益累計額合計	634	△524
新株予約権	62	128
少数株主持分	2,239	2,165
純資産合計	106,604	106,436
負債純資産合計	396,950	395,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	235,192	236,204
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	208,373	208,023
販売費及び一般管理費	18,276	18,210
営業費合計	226,650	226,233
営業利益	8,542	9,970
営業外収益		
受取利息	27	30
受取配当金	511	575
持分法による投資利益	91	31
雑収入	978	627
営業外収益合計	1,608	1,265
営業外費用		
支払利息	2,179	2,069
雑支出	566	264
営業外費用合計	2,746	2,334
経常利益	7,404	8,901
特別利益		
固定資産売却益	822	242
受託工事金受入額	96	131
工事負担金等受入額	291	48
その他	158	0
特別利益合計	1,368	423
特別損失		
固定資産圧縮損	376	181
固定資産除却損	395	445
減損損失	426	13
独禁法関連引当金繰入額	—	363
その他	841	308
特別損失合計	2,039	1,311
税金等調整前四半期純利益	6,732	8,012
法人税、住民税及び事業税	2,223	2,816
法人税等調整額	945	1,630
法人税等合計	3,169	4,447
少数株主損益調整前四半期純利益	3,563	3,565
少数株主利益	170	188
四半期純利益	3,393	3,377

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,563	3,565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△915	△885
繰延ヘッジ損益	△1	△2
為替換算調整勘定	△399	△329
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△7
その他の包括利益合計	△1,337	△1,225
四半期包括利益	2,226	2,340
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,105	2,217
少数株主に係る四半期包括利益	120	122

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	64,469	34,704	53,445	50,674	25,704	228,998	32,045	△25,852	235,192
セグメント利益 又は損失(△)	3,361	5,052	556	860	12	9,844	△1,033	△269	8,542

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,844
「その他」の区分の利益	△1,033
セグメント間取引消去	477
全社費用(注)	△747
四半期連結損益計算書の営業利益	8,542

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	63,823	34,241	52,489	52,584	26,109	229,247	32,516	△25,559	236,204
セグメント利益 又は損失(△)	3,511	5,383	647	1,424	△41	10,926	△430	△525	9,970

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,926
「その他」の区分の利益	△430
セグメント間取引消去	231
全社費用(注)	△756
四半期連結損益計算書の営業利益	9,970

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1)セグメント別損益概況

(第3四半期連結業績)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	638	645	△ 6	△ 1.0
不動産業	342	347	△ 5	△ 1.3
流通業	525	534	△ 10	△ 1.8
物流業	526	507	19	3.8
レジャー・サービス業	261	257	4	1.6
小計	2,292	2,290	2	0.1
その他	325	320	5	1.5
調整額	△ 256	△ 259	3	-
合計	2,362	2,352	10	0.4
営業利益				
運輸業	35	34	1	4.5
不動産業	54	51	3	6.6
流通業	6	6	1	16.4
物流業	14	9	6	65.5
レジャー・サービス業	△ 0	0	△ 1	-
小計	109	98	11	11.0
その他	△ 4	△ 10	6	-
調整額	△ 5	△ 3	△ 3	-
合計	100	85	14	16.7

(通期連結業績予想)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	当期(予想)	前期	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	841	846	△ 5	△ 0.6
不動産業	522	506	16	3.2
流通業	744	768	△ 24	△ 3.1
物流業	709	676	33	4.9
レジャー・サービス業	359	347	12	3.4
小計	3,175	3,143	32	1.0
その他	442	475	△ 33	△ 6.9
調整額	△ 363	△ 379	16	-
合計	3,254	3,239	15	0.5
営業利益				
運輸業	35	31	4	13.4
不動産業	83	73	10	13.1
流通業	7	8	△ 1	△ 12.7
物流業	16	10	6	62.4
レジャー・サービス業	1	△ 2	3	-
小計	142	121	21	17.8
その他	△ 2	△ 6	4	-
調整額	△ 8	△ 5	△ 3	-
合計	132	110	22	20.2

(2)数量等(連結)

鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	78,242	79,041	799	1.0
定期外	千人	35,553	36,294	741	2.0
定期	千人	42,689	42,747	58	0.1
旅客収入	百万円	15,629	15,791	161	1.0
定期外	百万円	9,805	9,932	126	1.3
定期	百万円	5,824	5,858	34	0.6

乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	203,686	204,443	757	0.4
定期外	千人	116,607	116,211	396	0.3
一般	千人	111,428	111,170	258	0.2
高速	千人	5,179	5,041	138	2.7
定期	千人	87,079	88,232	1,153	1.3
旅客収入	百万円	36,921	36,744	176	0.5
定期外	百万円	27,784	27,569	214	0.8
一般	百万円	21,349	21,263	86	0.4
高速	百万円	6,434	6,306	128	2.0
定期	百万円	9,137	9,174	37	0.4

分譲販売区画数(不動産業)

		当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	288	372	84	22.6
マンション	戸	84	158	74	46.8
戸建	区画	204	214	10	4.7

国際貨物取扱高(物流業)

		当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千ト	94	97	2	2.9
航空輸入	千件	287	300	13	4.4
海運輸出	千TEU	33	28	4	16.2
海運輸入	千TEU	39	34	4	14.3